

## 洋上風力発電の環境影響評価制度の最適な在り方に関する検討会 設置要綱

令和 5 年 5 月

### 1. 目的

本検討会では、次の 2 点の実現を旨として、新たな洋上風力発電に係る最適な環境影響評価制度について検討し、取りまとめることを目的とする。

- ① 2050 年カーボンニュートラルの実現に向け、洋上風力発電の導入の円滑化を図る。
- ② 洋上風力発電事業の実施に当たり、関係者と十分なコミュニケーションを図った上で、適正な環境配慮が確保された事業計画とすることを担保することにより、当該事業に対する理解醸成に寄与し、洋上風力発電の受容性を高めることに資する。

### 2. 会議の運営

- 検討会は、洋上風力発電の環境影響評価等に関する知見を有する有識者を委員として構成する。
- 検討会には座長を置き、座長は検討会の会務を総理する。
- 検討会において特別な事項を検討する必要がある場合には、必要に応じて学識経験者等、検討事項に関連ある者を説明員又はオブザーバーとして出席させることができる。
- 検討会の事務局の運営は、環境省の委託事業者である有限責任監査法人トーマツが行う。

### 3. 会議の公開等

- 本検討会は原則として公開とする。会議の公開に当たり、新型コロナウイルス感染症対策並びに会議の円滑かつ静穏な進行を確保する観点から、インターネ

ットを介した配信、入室人数の制限その他必要な措置をとることができるものとする。

- 本検討会における配付資料は、原則として 会議終了前に公開するものとする。ただし、公開することにより、公正かつ中立な審議に著しい支障を及ぼすおそれがある資料又は特定の者に不当な利益若しくは不利益をもたらすおそれのある資料は「委員限り」である旨明記し、非公開とすることができるものとする。
- 議事録は、会議終了後に原則として公開するものとする。なお、議事録の公開に当たっては、当該会議出席委員の了解を得るものとする。
- 上記の規定にかかわらず、特段の理由により会議及び議事録を非公開とする場合には、その理由を明示するとともに、議事要旨を公開するものとする。
- 上記の規定にかかわらず、会議、議事録又は議事要旨の公開により当事者若しくは第三者の権利若しくは利益又は公共の利益を害するおそれがあるときは、会議、議事録又は議事要旨の全部又は一部を非公開とすることができるものとする。

以上